

事業活動温暖化対策計画に関する事項

新規  変更

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)		熊本市中央区花畑町9-6				
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)		熊本市教育委員会 熊本市教育長 遠藤 洋路				
事業概要		公務 地方公務				
該当する事業者要件	<input checked="" type="checkbox"/>	熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)	前年度の原油換算エネルギー使用量	8,270	kl	
		熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)	県内登録の自動車数			台
		特定事業者以外の事業者				
計画期間		2021 年度 ~ 2025 年度				
温室効果ガスの排出の抑制を図るための基本方針		熊本連携中枢都市圏(本市を含む18市町村)で、2013年度を基準年度として2050年度までに温室効果ガス排出実質ゼロを目指す『熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画』を令和3年3月に策定した。その中で、2025年度(令和7年度)までの短期目標を基準年度比で33%以上の削減としており、それを踏まえ温室効果ガスの抑制を図る。				
温室効果ガスの排出の抑制を図るための推進体制		平成23年3月から施行されている熊本市環境管理システムを運用し、管理している。				
		環境マネジメントシステム名称	独自環境管理システム	適用範囲	全組織及び全施設(指定管理施設も含む)	取得年月日 H23.4.1
温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容		①行動・業務の改善 エコオフィス活動の推進 ②設備・機器の改善				
温室効果ガスの排出の状況及び抑制の量に係る目標	温室効果ガス算定排出量	基準年度の実績(A) (2013)年度	前年度の実績 (2020)年度	目標年度(B) (2025)年度	増減率 ((B-A)/A)	
		15,767 t-CO <sub>2</sub>	6,487 t-CO <sub>2</sub>	10,564 t-CO <sub>2</sub>	△ 33.0 %	
	原単位温室効果ガス算定排出量	基準年度の実績(C)	前年度の実績	目標年度(D)	増減率 ((D-C)/C)	
		原単位 当たり t-CO <sub>2</sub>	原単位 当たり t-CO <sub>2</sub>	原単位 当たり t-CO <sub>2</sub>	%	
		原単位の考え方 (温室効果ガス排出量) / (県内事業所の総床面積)				
特記事項						

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」は、提出する日の属する年度以降5か年度以内の期間を設定してください。
- 3 「基準年度」とは、原則、計画期間の前年度としますが、事業者が定める地球温暖化対策に係る計画において別に定める基準年度がある場合は当該年度を基準年度とすることができます。この場合、計画期間の前年度の実績を「前年度の実績」欄に記入してください。  
「目標年度」とは、計画期間の最終年度をいいます。
- 4 温室効果ガス算定排出量の対象とする温室効果ガスは、エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素とします。
- 5 原単位による目標を設定する場合は、「原単位温室効果ガス算定排出量」欄を記入してください。  
「原単位の考え方」欄には、温室効果ガス排出量の抑制に係る取組等が適正に反映されると考えられる指標(生産数量、延べ床面積等)や設定に係る考え方等を記入してください。
- 6 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。